

信州大学農学部長

中村 宗一郎

教員公募について

このたび本学部では下記の要領で助教候補者を募集いたします。

本募集は文部科学省「テニュアトラック普及・定着事業」の支援の下に実施するもので、採用者には自立した研究環境が保障されます。

記

1 募集内容

- 1) 募集人員： 助教（テニュアトラック） 1名
- 2) 所属： 近未来農林総合科学教育研究センター
詳細については、信州大学農学部ホームページ
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/news/2011/08/43920.html>) を
ご覧下さい。
- 3) 待遇： 国立大学法人信州大学の規定による。
- 4) 専門分野： 家畜栄養・飼養学分野
資源循環型の家畜生産システムの構築に強い関心を持ち、栄養学および飼料加工学的
視点からバイオマスの飼料化に関する研究とそれに関連する教育を担当できる方を募集
します。
- 5) 応募資格： 家畜栄養・飼養学分野に関する研究に実績を有し、外部資金の獲得、社会
活動、国際的活動に対しても意欲的に取り組んでいただける方を求めます。博士学位取
得後10年未満の若手研究者が対象です。また、ポスドク経験があることが望まれます。
- 6) 担当業務： 近未来農林総合科学教育研究センター バイオ・リソース部門に所属し、
上記分野における研究のほか、大学院総合工学系研究科 生物・食料科学専攻 食資源生
産学講座（博士後期課程）、大学院農学研究科 食料生産科学専攻（修士課程）及び学部
（食料生産科学科）関連の教育と研究指導を担当して頂きます。なお、松本キャンパス
において共通教育科目を担当して頂くこともあります。また、研究活動に支障のない範
囲で管理運営業務にも従事して頂きます。
- 7) 研究環境： 採用者には自立した研究スペースと文部科学省「テニュアトラック普及・
定着事業」によるスタートアップ研究費として1,500万円（平成23年度と24年度の合
計の上限です。交付される事業費により変わります。）と学長裁量研究費（3年次以降）
が提供され、エフォート率70%の研究時間がテニュアトラック期間にわたり保障されま
す。
- 8) テニュア審査： 採用者は採用後5年目前半にテニュア審査が行われ、合格者は6年目

(平成 29 年 4 月 1 日) から専任教員として採用されます。テニユア審査は研究、教育、運営上の活動実績に基づいて行います。具体的な審査基準は採用面接時に説明します。

- 9) 選考方法：書類選考（一次選考）及び面接（二次選考）選考は、男女共同参画社会基本法及び雇用機会均等法を遵守し、性差、国籍に左右されない業績本位の選考を行います。採用時に日本語能力は問いませんが、テニユア審査においては日本語能力も審査されます。

- 10) 着任予定時期：平成 24 年 2 月 1 日

2 提出書類

応募書類様式をウェブページ <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/> からダウンロードし、以下の内容を記入し、ハードコピーを下記応募書類送付先に提出して下さい。なお、提出書類は選考終了後廃棄しますので、返却いたしません。

- 1) 履歴書（別紙様式 1） 1 通
- 2) 業績調書（別紙様式 2） 1 通
- 3) 業績一覧（別紙様式 3） 1 通
- 4) 主な原著論文や総説等の別刷またはコピー^{注1)} 1 式

^{注1)} 最終選考の段階では全ての業績の別刷またはコピーの提出を求めます。

3 面接等

選考の過程で面接やプレゼンテーションを依頼します。

- 4 応募締切り：平成 23 年 10 月 31 日(必着)

応募書類送付先および問合せ先

399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

信州大学農学部テニユアトラック普及・定着係 宛

電話：0265-77-1303

e-mail：noushomu-koubo@shinshu-u.ac.jp

(封筒に「助教（家畜栄養・飼育学分野）応募書類在中」と朱書きして、書留郵便で送付して下さい)